

+日本赤十字社 災害義援金チャリティー

2023 茨城県 空手道選手権大会

JOSO CAP

IBARAKI KARATE CHAMPIONSHIPS 2023



2023年7月29日(土)

会場 / 茨城県武道館

主催 / 国際空手道連盟 極真会館

茨城支部・埼玉北支部

代表選手 紹介

男子



石崎恋之介
東京城西支部 / 貳段
168cm / 89kg / 27歳



清水祐貴
東京城北支部 / 初段
171cm / 79kg / 28歳



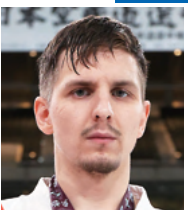
加賀健弘
東京城西支部 / 參段
171cm / 78kg / 29歳



荒田昇毅
千葉海浜支部 / 貳段
183cm / 98kg / 36歳



大秦稜司
京都支部 / 初段
170cm / 79kg / 22歳



コバノコ・コンスタンティン
総本部道場 / 參段
182cm / 100kg / 28歳



西村界人
東京城北支部 / 貳段
188cm / 109kg / 28歳



徳田寛大
大阪南支部 / 初段
180cm / 88kg / 29歳



山上大輝
東京城北支部 / 初段
181cm / 79kg / 22歳



谷川蒼哉
総本部道場 / 初段
170cm / 75kg / 21歳



坂田龍星
東正会 / 初段
177cm / 70kg / 24歳



奥寺勇輝
東京城西支部 / 貳段
168cm / 75kg / 26歳



飯塚翼
東京城北支部 / 初段
173cm / 80kg / 20歳



小林健人
東京城北支部 / 初段
173cm / 73kg / 28歳



久保英和
広島支部 / 貳段
170cm / 86kg / 29歳



岩田大
神奈川横浜港南支部 / 初段
180cm / 100kg / 26歳



長澤大和
北大阪支部 / 初段
177cm / 95kg / 22歳



岡部慎太郎
東京城西支部 / 初段
177cm / 100kg / 21歳



高木信
東京城西世田谷東支部 / 初段
173cm / 80kg / 25歳



大秦零司
京都支部 / 初段
172cm / 88kg / 22歳



山川竜馬
東京城北支部 / 貳段
186cm / 100kg / 28歳

男子リザーバー



西尾咲哉
岐阜支部



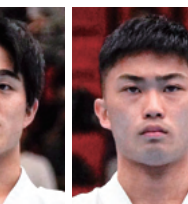
加藤竜成
神奈川横浜東支部



反町洸太
東京城北支部



森天斗
神奈川川崎中央支部



廣本直也
東京城北支部



金子雄大
東京城西支部



西村大河
東京城北支部

佐藤拓海
東京城西支部



森岡優海
東京城西国分寺支部 / 初段
166cm / 54kg / 17歳



所羽奈
東京城北支部 / 初段
155cm / 50kg / 17歳



山崎乙乃
東京城西世田谷東支部 / 初段
158cm / 57kg / 21歳



知念琉花
神奈川横浜北支部 / 初段
171cm / 65kg / 22歳



佐藤七海
東京城西国分寺支部 / 貳段
156cm / 54kg / 25歳



鵜澤菜南
千葉下総支部 / 初段
163cm / 64kg / 20歳



女子



今井佑奈
東京城西世田谷東支部



岡田冴月
東京城西世田谷東支部



鈴木千凌
東京城南池上支部

女子リザーバー



小木戸琉奈
東京城西支部 / 初段
155cm / 53kg / 17歳



小城みなみ
千葉北支部 / 初段
170cm / 63kg / 19歳



宮本 神
本都直轄浅草道場 / 初段
167cm / 70kg / 22歳



本村愛花
東京城東北千住支部 / 初段
155cm / 60kg / 29歳



館長ご挨拶



国際空手道連盟
極真会館 館長

松井章奎

profile

大山倍達総裁に憧れ中学時代に極真会館入門。恵まれた素質と不断の努力により、たちまち頭角を現す。わずか17歳で全日本大会に出場し、堂々4位入賞を果たし、非凡さを世に知らしめた。第17回、18回全日本大会優勝。翌年の第4回世界大会も制し、大会三連覇を達成。その俊敏にして華麗な組手から『空手界の貴公子』と称され、多くのファンを魅了した。また極真最大の荒行、百人組手を完遂し、いよいよ真の武道家としての基礎を確立。その後、後進の指導にあたりつつ、大山総裁の哲学を学んだ。1994年、大山総裁の死去に伴い、その遺志を継ぎ国際空手道連盟極真会館の館長に就任。現在、世界の極真会館組織の運営と益々の極真カラテの発展を目指し、東奔西走の日々を送る。

この度は、『2023茨城県空手道選手権大会』の開催に際しまして、温かい御支援、御協力を賜りました多くの皆様方に厚く御礼申し上げます。

2020年から続いている新型コロナウイルス感染症によるパンデミック、あるいは昨年2月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻といった様々な問題を抱えながら、国際社会はより深刻化し混迷を極めています。そのような状況下ではありますが、昨年来極真会館ではこれまで中止や延期を余儀なくされてきた恒例行事やイベントを従来通りに実施して健全化をはかり、今年4月には国際親善空手道選手権大会、6月には友好団体である全日本真正空手道連盟真正会との共同開催で全日本体重別空手道選手権大会を従来の全日本ウェイト制大会と全アジアウェイト制大会を兼ねる形で開催し、無事に終了することができました。これも偏に皆様方の御支援と御協力の賜物であるとこの場を借りて改めて御礼申し上げます。

また、今年2023年は極真会館創始者である大山倍達総裁（1923年～1994年）の生誕100年を迎える年にあたり、来たる11月には第13回目となる全世界空手道選手権大会を開催致します。この第13回全世界大会は師が教示した極真空手の在り方を武道精神を以てより鮮明に示せる記念大会として開催したいと思っております。

また昨年11月の第54回全日本大会および6月の全日本体重別大会の2つの選抜大会を経て世界大会に出場する日本代表選手が決定し、その他の世界各国・各地域でも代表選手が選抜され、いよいよ「極真空手世界一」を決める極真会館の最大行事である競技会が迫って参りました。ぜひとも皆様方には日本代表選手や各国の代表選手を応援していただき、実際に会場に足をお運びいただき、またオンラインによるライブ配信で御観戦いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、本大会は、これまで極真会館の象徴とされてきた一般成年男子による組手の競技性を受け継ぎ、幼年・小学生・中学生・高校生・一般・壮年といった幅広い層の選手が日頃の稽古の成果を試す場として年代別、体重別等の各カテゴリーに分かれて「心・技・体」を競い、組手あるいは型といった競技を通じて技術交流や文化的親睦を深めるという主旨で開催されます。

極真会館は『競技団体』ではなく、あくまでも『武道団体』であり、極真会館における競技会・大会というのは、武道団体として見たときに、それが修行の場でなければいけません。『実践なくんば証明されず、証明なくんば信用されず、信用なくんば尊敬されない』という実践主義における実戦空手としての『実戦性』が示されること。大山総裁が『地に沿った基本、理に合った型、華麗なる組手』、『理念のある空手が極真空手である』と常々示されたように、美しい技の競い合いがなされる『競技性』が示されること。そして試合である以上は、『安全性』が確保されていること。またそこに極真精神を象徴する『武道性』が顕れる大会でなければならないということです。この『実戦性』、『競技性』、『安全性』、そして『武道性』を示せる『修行の場』としての競技会・大会ですから、出場される選手の皆様は、これまで様々な局面で経験し得てきた『心・技・体』の向上を活かし、自身の力を存分に発揮して、競技を通じ多くの刺激を得て今後の活動や各々の人生にプラスに転化させてほしいと願っています。

また、私達は、師から極真は「勝負偏重主義」であると教示されてきました。これは決して「勝利至上主義」ではなく、「勝」「負」のそれぞれを同様に重んじ受け止めるという精神です。試合には必ず勝者・敗者が生まれますが、「勝って驕らず、負けて挫けず」の精神を以て、各々がそこで得た結果を受け入れ、学んだことを明日からの稽古に活かし、更なる成長を促し目指すということです。

国際空手道連盟極真会館は、創始者・大山倍達総裁が教示した空手道の「真を極める」という精神性をその団体名とし、「頭は低く、目は高く、口を慎んで心広く、孝を原点として他を益する」という極真の理念に基づいて1964年に創設された武道団体です。日々稽古に精進する中で『最強』『一撃必殺』といった武術の理想を追求すると共に、2011年『極真会館・命知元年』で示した「世界平和を目指し、武道空手道の普及による社会体育活動を通じて、社会に有用たる人材の育成に努める」という団体活動目的と「最強求道の志・相互互恵の志・永続繁栄の志」という3つの団体活動指針を基盤としています。日本の優れた伝統文化である武道精神と空手道の普及によって健全な青少年、健全な若者の育成、シニア世代の健康増進や社会福祉、国際交流など、「武道を通じて社会に貢献する」という信念の下、今後も様々な活動に邁進していく所存であります。

なお、極真会館では2011年3月の東日本大震災以降、国内の全ての大会や行事を震災や台風・豪雨災害等の義援金チャリティー大会として開催しております。近年各地で様々な災害が発生していますが、被災された地域の方々には心よりお見舞いを申し上げますと共に、被災地の日も早い復興を願い、今後も継続的にチャリティー活動を行ってまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、改めて本大会開催にあたり多大なる御支援、御協力を賜りました全ての皆様方に敬意を表し、衷心より感謝を申し上げ、私の挨拶に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

2023茨城県空手道選手権大会

JOSO CUP IBARAKI KARATE CHAMPIONSHIPS 2023

◇大会日程

型競技	組手競技
9:00 開場	11:30 受付開始
9:30 受付開始	12:10 開会式
10:00 開会式	12:20 組手競技 試合開始
10:30 型競技 試合開始	16:00 試合終了

※順位確定次第表彰、表彰式・閉会式はありません。
 ※試合の進行状況により時間が変動する場合があります。

型競技・指定型

	予選型	決勝型
幼年の部	足技太極その2	平安その1
小学1・2年生	足技太極その2	平安その2
小学3・4年生	平安その5	突きその型
小学5・6年生	撃碎その2	撃碎その3
中学生の部	撃碎その3	最破
35歳以上の部	撃碎その2	抜塞
一般の部	撃碎その3	抜塞

◇コート別カテゴリー

型競技

A コート	B コート	C コート	D コート
責任者/古谷 小学1・2年生	責任者/大内 幼年の部 中学生の部 35歳以上の部 一般の部	責任者/田山 小学3・4年生	責任者/加藤 小学5・6年生

組手競技

A コート	B コート	C コート	D コート
責任者/古谷 幼年・年中少チャレンジ 幼年・年長チャレンジ 小学1年生男子チャレンジ 小学2年生男子チャレンジ 小学1年生女子チャレンジ 小学2年生女子チャレンジ 小学3年生女子チャレンジ 小学4年生女子チャレンジ	責任者/大内 小学5年生女子チャレンジ 小学6年生女子チャレンジ 小学4年生JOSO 小学5年生JOSO 小学6年生JOSO 壮年35歳以上44歳未満 壮年45歳以上 一般男子新人戦 一般女子初級 一般女子上級 一般男子選手権	責任者/田山 中学生男子-55kg 小学1年生JOSO 小学2年生JOSO 小学3年生JOSO 小学女子1・2年生 小学女子3・4年生 小学女子5・6年生 中学生 中学生女子 高校生男子 高校生女子	責任者/加藤 小学3年生男子チャレンジ 小学4年生男子チャレンジ 小学5年生男子チャレンジ 小学6年生男子チャレンジ 中学生男子+55kg

◇試合時間規定・防具規定

【組手試合時間規定】

	本戦	延長戦	体重判定	再延長戦
チャレンジ部門全クラス	1分30秒	1分	なし ※延長戦で決着	—
小学1年～3年生 (JOSO)	1分30秒	1分	有効差3kg	1分
小学4年～6年生 (JOSO)	1分30秒	1分30秒	有効差3kg	1分
小学生女性 (JOSO)	1分30秒	1分	有効差3kg	1分
中学生・高校生・壮年 (JOSO)	1分30秒	1分30秒	有効差3kg	1分30秒
一般女子初級 (JOSO)	1分30秒	1分30秒	有効差3kg	1分30秒
一般男子新人戦・一般女子上級 (JOSO)	2分	1分30秒	有効差3kg	1分30秒
一般男子選手権 (予選) (JOSO)	2分	2分	有効差10kg	2分
一般男子選手権 (準決勝以降) (JOSO)	3分	2分	有効差10kg	2分

※体重別のクラスは体重測定で体重オーバーは原則失格となります。

【組手防具規定】

	ヘッドガード	マウスガード	拳	スネ	膝	金的カップ (男子)	胴プロテクター	胸ガード (女子)	下腹部ガード (女子)
幼年	公認品 指定品 ※1	任意	公認品	公認品	公認品	既製品	—	—	—
小学生男子						—	—	—	
小学生女子						—	4年生まで任意※2	4年生まで任意 5年生以上公認品	4年生まで任意 5年生以上公認品
中学生男女 高校生男女	公認品	公認品または 歯科医作成品	公認品	公認品	公認品	既製品	公認品	公認品	公認品
壮年						—	—	—	
一般女子						—	—	公認品	公認品
一般男子新人戦 一般男子選手権	—	任意	—	—	—	既製品	—	—	—

※1 幼年～小学生のヘッドガードはイサミ製CKW-10、TT-25、TN-10も指定品として使用できます。

※2 小学生女子の胴プロテクターは主催者側で用意しますが、装着はセコンドが試合までに正しく装着すること。5年生以上の女子は胸ガードになります。4年生以下で胴プロテクターと胸ガードの二重装着は禁止。

・防具類の貸し出しは原則ありません。必ず各自で用意してください。

2023 茨城県空手道選手権大会

型 競技 COMPETITORS LIST

型 小学1・2年生の部 (46名)

予選型/足技太極その2 決勝型/平安その2
上位6名決勝進出 表彰4位まで

第Aコート

ゼッケン	選手名	所属	ゼッケン	選手名	所属
型1	中村 美琴	茨城中央・石岡	型24	駒館 芽依	茨城・つくば
型2	吉田 大和	埼玉西北・新狭山	型25	中田陽々士	千葉海浜・おゆみの
型3	赤堀 宏樹	茨城・鹿嶋	型26	内山 そら	茨城・鹿嶋
型4	釜池 桜海	城西下北沢・町田	型27	池田 涼真	本部直轄熊谷
型5	星屋滯李琉	茨城・古河	型28	杉山 郁翔	茨城・那珂
型6	吉原 かな	城西国分寺・国分寺	型29	近藤 陸	埼玉北・加須
型7	テシファイ ゲーズ	茨城・つくば	型30	指田ウィル	千葉下総・松伏
型8	川緑 泰士	千葉海浜・おゆみの	型31	狩野 柊	東京城北・西台
型9	古谷 飛成	茨城・下館	型32	落合 力也	茨城・古河
型10	本多 颯馬	埼玉北・加須	型33	稲田 香音	茨城中央・水戸
型11	牧野いつき	千葉下総・松伏	型34	田村 希愛	千葉海浜・おゆみの
型12	星屋明来夢	茨城・古河	型35	天王寺谷悠真	神奈川横浜北・戸部
型13	新名 絃	茨城中央・牛久	型36	大森 新南	茨城・つくば
型14	東山実怜依	茨城・つくば	型37	近藤 晶	千葉下総・松伏
型15	安村 琴希	城西下北沢・町田	型38	小沼 陽	茨城・那珂
型16	黒澤 友花	茨城・鹿嶋	型39	神山 雄大	埼玉北・加須
型17	小沼 佑介	千葉海浜・おゆみの	型40	相澤 蓮	栃木南・小山城南
型18	生田目奏多	茨城・那珂	型41	納富 晃成	茨城中央・水戸
型19	中村 謙悟	埼玉北・加須	型42	江野畑虹空	千葉海浜・おゆみの
型20	中山 瑛斗	千葉下総・松伏	型43	木戸 嵐汰	茨城・那珂
型21	押手榮太郎	茨城中央・水戸	型44	岸本 歩	城西下北沢・町田
型22	北村 楓果	茨城・古河	型45	岩崎 飛心	城西世田谷東・三軒茶屋
型23	藤田 琉那	城西国分寺・南大沢	型46	佐々木礼慈	千葉下総・松伏

型 競技 COMPETITORS LIST

型 幼年の部 (10名)

予選型/足技太極その2 決勝型/平安その1
上位6名決勝進出 表彰4位まで

第 B コート

ゼッケン	選手名	所 属	ゼッケン	選手名	所 属
型47	小林 一颯	茨城中央・G牛久	型52	中村 彰真	埼玉北・加須
型48	浅野 礼維	東京城西・やはた幼稚園	型53	神山 翔永	埼玉北・加須
型49	前野 旭	山梨・国府南西	型54	青木 伊澄	埼玉北・加須
型50	柴田 陽葵	茨城・下館	型55	山崎 陽仁	栃木南・宇都宮
型51	落合 勇心	茨城・古河	型56	伊澤 陽人	栃木南・小山城南

型 中学生の部 (9名)

予選型/撃砕その3 決勝型/最破
上位6名決勝進出 表彰4位まで

第 B コート

ゼッケン	選手名	所 属	ゼッケン	選手名	所 属
型57	山口 怜愛	埼玉西北・新狭山	型62	大関 凱	栃木南・栃木
型58	伊藤 咲和	茨城・鹿嶋	型63	小林 幸平	新潟中央支部
型59	下拂 福	城西下北沢・町田	型64	志村 一葉	東京城北・西台
型60	佐野琥太郎	栃木南・栃木	型65	栗原 想空	本部直轄熊谷
型61	風間 瑠菜	埼玉西北・新狭山			

型 35歳以上の部 (7名)

予選型/撃砕その2 決勝型/抜塞
上位6名決勝進出 表彰4位まで

第 B コート

ゼッケン	選手名	所 属	ゼッケン	選手名	所 属
型66	内藤 茂敏	本部直轄飯田橋	型70	小山 秀勇	城西下北沢・町田
型67	丹 美穂	城西下北沢・町田	型71	鈴木雄一郎	栃木南・宇都宮
型68	保谷 浩正	城西世田谷東・田無	型72	廣澤 賢臣	東京城北・西台
型69	平田 寿正	埼玉西北・新狭山			

型 一般の部 (9名)

予選型/撃砕その3 決勝型/抜塞
上位6名決勝進出 表彰4位まで

第 B コート

ゼッケン	選手名	所 属	ゼッケン	選手名	所 属
型73	内藤 玲奈	東京城西・下高井戸	型78	高橋 美帆	茨城・土浦
型74	釜井 直紀	茨城・つくば	型79	前野 美月	山梨・国府南西
型75	野中 杏華	城西国分寺・稲城	型80	メルニコワイリーナ	茨城・つくば
型76	大川 楓	茨城・鹿嶋	型81	井上 素世	東京城東湾岸・月島
型77	大関 仁	栃木南・栃木			

型 競技 COMPETITORS LIST

型 小学3・4年生 (37名)

予選型／平安その5 決勝型／突きの型
上位6名決勝進出 表彰4位まで

第 C コート

ゼッケン	選手名	所属	ゼッケン	選手名	所属
型82	岡田 慧汰	本部直轄熊谷	型101	水越 大葵	茨城・那珂
型83	古谷 空護	茨城・下館	型102	谷田部遥揆	栃木南・雀宮
型84	狩野 湊斗	千葉下総・松伏	型103	中廣 梅歌	本部直轄熊谷
型85	伊澤 結人	栃木南・小山城南	型104	前野 董	山梨・国府南西
型86	バーン フィオナ	本部直轄熊谷	型105	黒澤 流星	茨城・鹿嶋
型87	西山 慶	城西下北沢・町田	型106	大関 姫華	栃木南・栃木
型88	林 拓実	茨城・鹿嶋	型107	澤田 凌我	群馬東・前橋北
型89	神山 将寿	埼玉北・加須	型108	田原 駿	城西下北沢・町田
型90	佐々木龍成	千葉下総・松伏	型109	秋山慶次郎	茨城・那珂
型91	納富 優大	茨城中央・水戸	型110	森田剛士朗	千葉下総・松伏
型92	中廣 菊音	本部直轄熊谷	型111	小川 掌	城西下北沢・町田
型93	小松 美織	城西下北沢・町田	型112	浅野 嘉維	東京城西・G 東中野
型94	長嶺 拓叶	東京城西・高円寺	型113	原 泰己	茨城中央・牛久
型95	鬼沢 篤司	茨城・鹿嶋	型114	岸本 彩夏	城西下北沢・町田
型96	鈴木 秋生	茨城中央・牛久	型115	渡部 美由	城西国分寺・南大沢
型97	岡本 成央	東京城北・成増	型116	坂本 真優	山梨・国府南西
型98	栗原 想奈	本部直轄熊谷	型117	龍道 彩人	茨城・ひたちなか
型99	小松 詩織	城西下北沢・町田	型118	安村 絢希	城西下北沢・町田
型100	鈴木 大翔	本部直轄東松山			

型 小学5・6年生 (29名)

予選型／撃砕その2 決勝型／撃砕その3
上位6名決勝進出 表彰4位まで

第 D コート

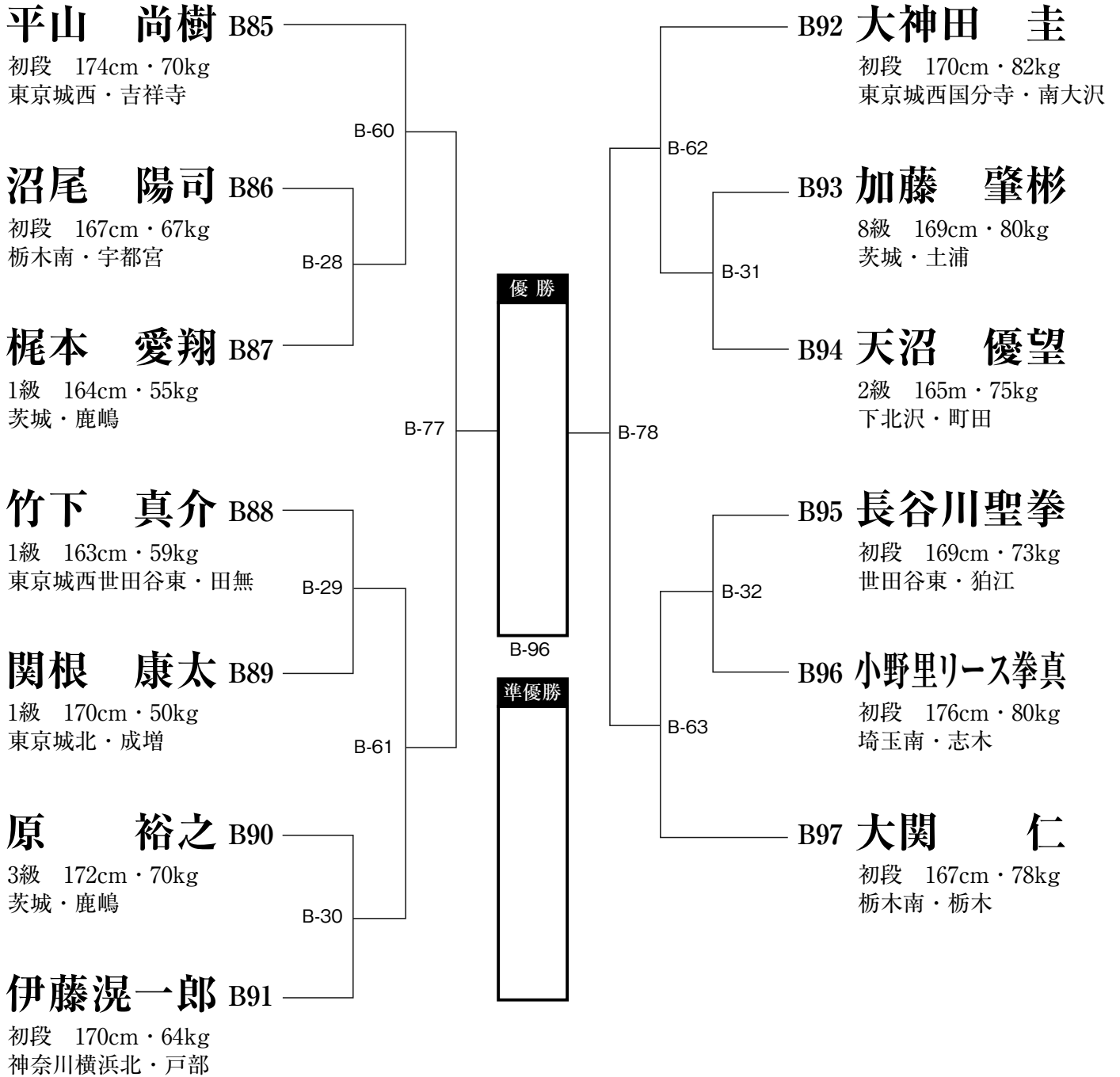
ゼッケン	選手名	所属	ゼッケン	選手名	所属
型119	池田蓮太郎	本部直轄熊谷	型134	川名子翔太	埼玉東・取手
型120	矢野慶次郎	埼玉東・岩槻	型135	安藤 洋登	城西下北沢・町田
型121	安村 春希	城西下北沢・町田	型136	佐野 綴里	栃木南・栃木
型122	富永 和基	東京城西・調布	型137	駒館 龍伍	茨城・つくば
型123	指田グレース	千葉下総・松伏	型138	高橋 楓	東京城北・成増
型124	齊藤こころ	東京城北・西台	型139	井川 岳琉	茨城・つくば
型125	山本 蓮	茨城・守谷	型140	江幡 寧々	茨城・那珂
型126	中村 龍平	栃木南・宇都宮	型141	小川 翼	城西下北沢・町田
型127	小林 幸雅	新潟中央支部	型142	下拂 幸	城西下北沢・町田
型128	大内 翼	茨城・守谷	型143	香谷 庵慈	城西下北沢・町田
型139	國吉真唯士	埼玉南支部	型144	柴田 伊織	茨城・下館
型130	中丸 花南	千葉東葛・松戸	型145	上田さえ香	城西国分寺・国分寺
型131	廣澤 明澄	東京城北・西台	型146	三浦 航	東京城北・西台
型132	須賀 泰平	栃木南・小山城南	型147	飯村 琉梧	千葉下総・松伏
型133	岡田 紗希	本部直轄熊谷			

2023 茨城県空手道選手権大会

組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 一般男子選手権(13名)



●一般選手権 試合規定

1回戦～準々決勝まで／本戦2分→延長戦2分→体重判定(有効差10kg) →再延長戦2分

準決勝以降／本戦3分→延長戦2分→体重判定(有効差10kg) →再延長戦2分

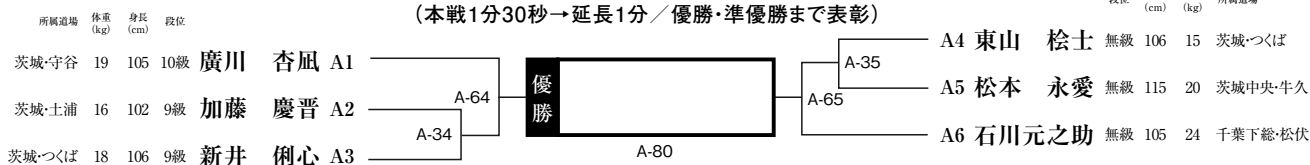
※このクラスの入賞者は優勝・準優勝・3位・4位の4名

組手競技チャレンジ部門

Aコート

幼年年少・年中チャレンジ(6名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝まで表彰)

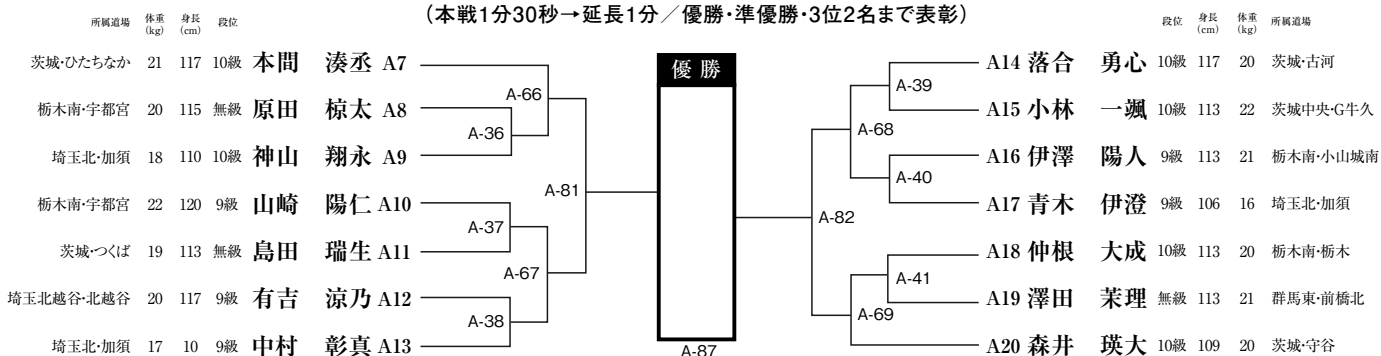


組手競技チャレンジ部門

Aコート

幼年年長チャレンジ(14名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)

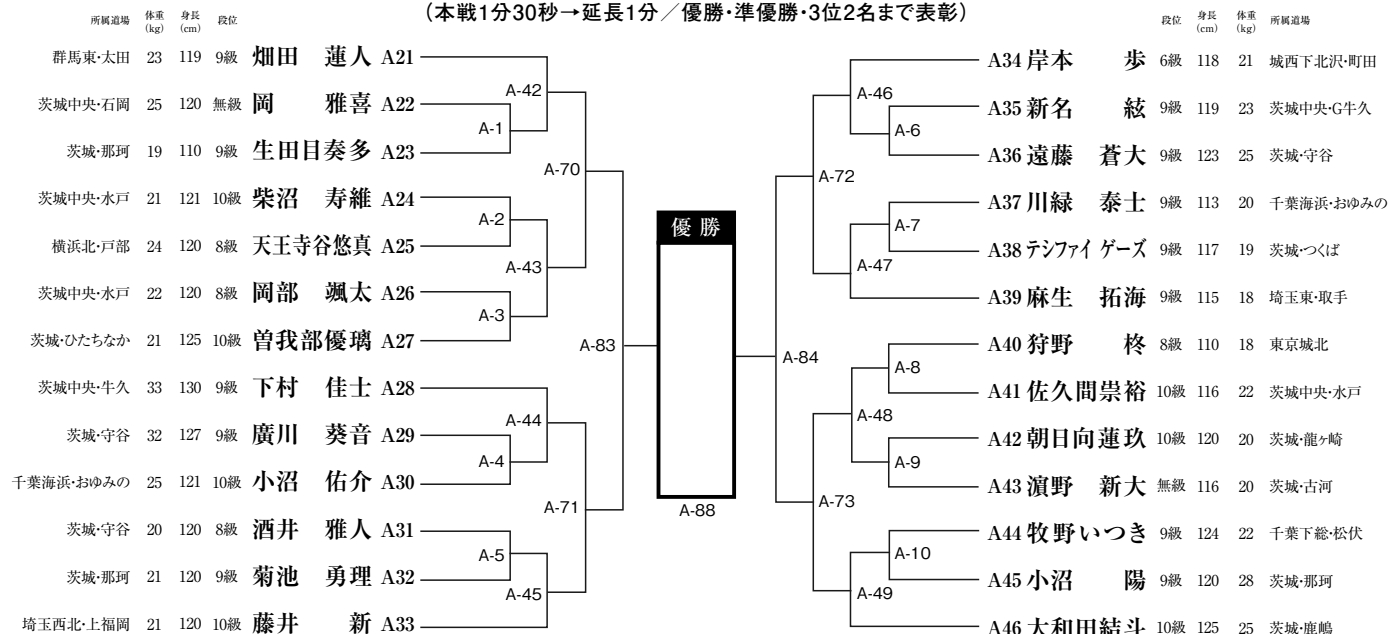


組手競技チャレンジ部門

Aコート

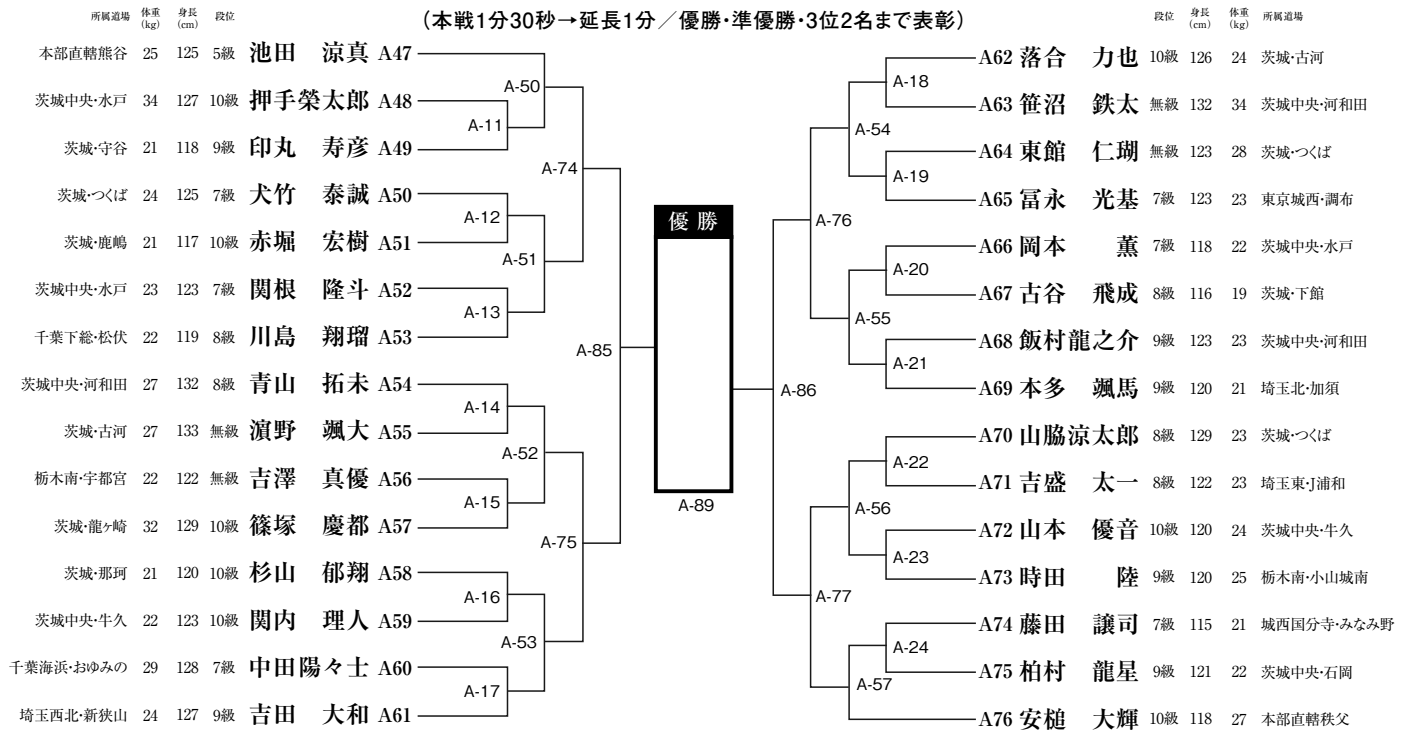
小学1年生男子チャレンジ(26名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)



小学2年生男子チャレンジ(30名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)



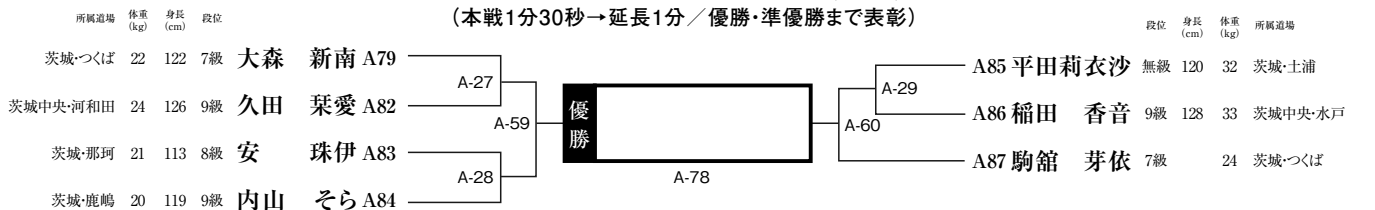
小学1年生女子チャレンジ(4名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝まで表彰)



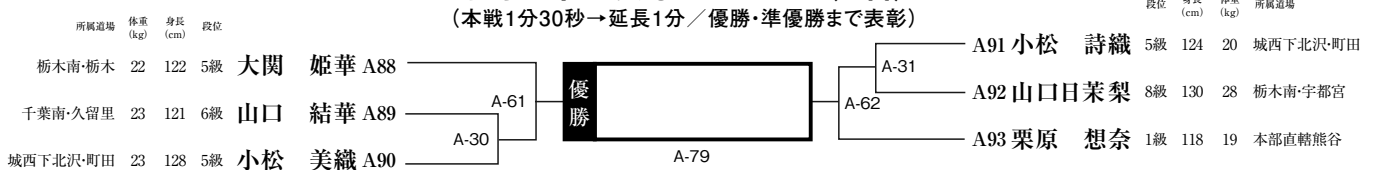
小学2年生女子チャレンジ(7名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝まで表彰)



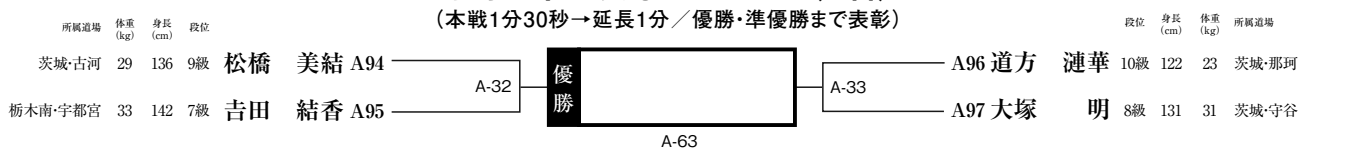
小学3年生女子チャレンジ(6名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝まで表彰)



小学4年生女子チャレンジ(4名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝まで表彰)

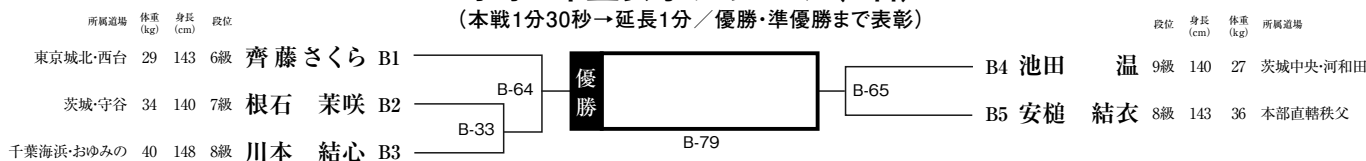


組手競技チャレンジ部門

Bコート

小学5年生女子チャレンジ(5名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝まで表彰)



組手競技チャレンジ部門

Bコート

小学6年生女子チャレンジ(3名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝のみ表彰)

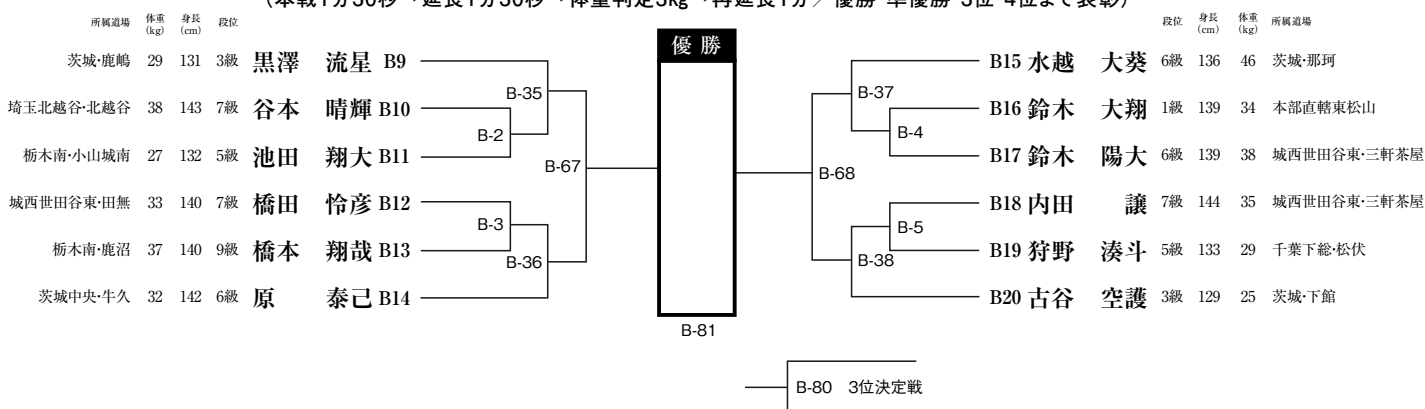
段位	身長(cm)	体重(kg)	所属道場	アラブ	齊藤	半田	結果
B6 アラブ サナ 8級	159	42	茨城・つくば		B-1	B-34	勝 敗
B7 齊藤 ころこ 5級	155	39	東京城北・西台	B-1		B-66	勝 敗
B8 半田 瑞樹 4級	154	51	本部直轄秩父	B-34	B-66		勝 敗

組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 小学4年生(12名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分/優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

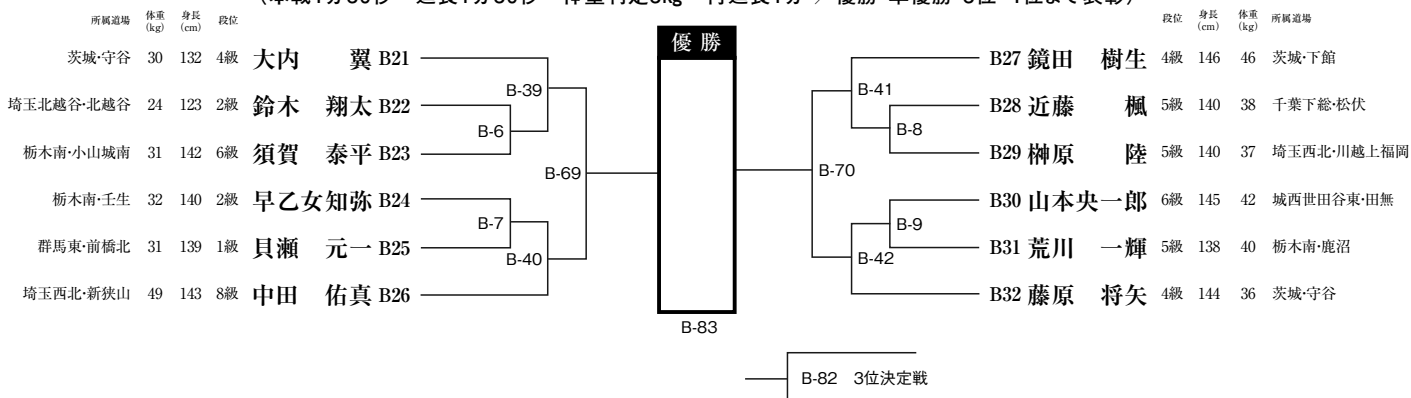


組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 小学5年生(12名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分/優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

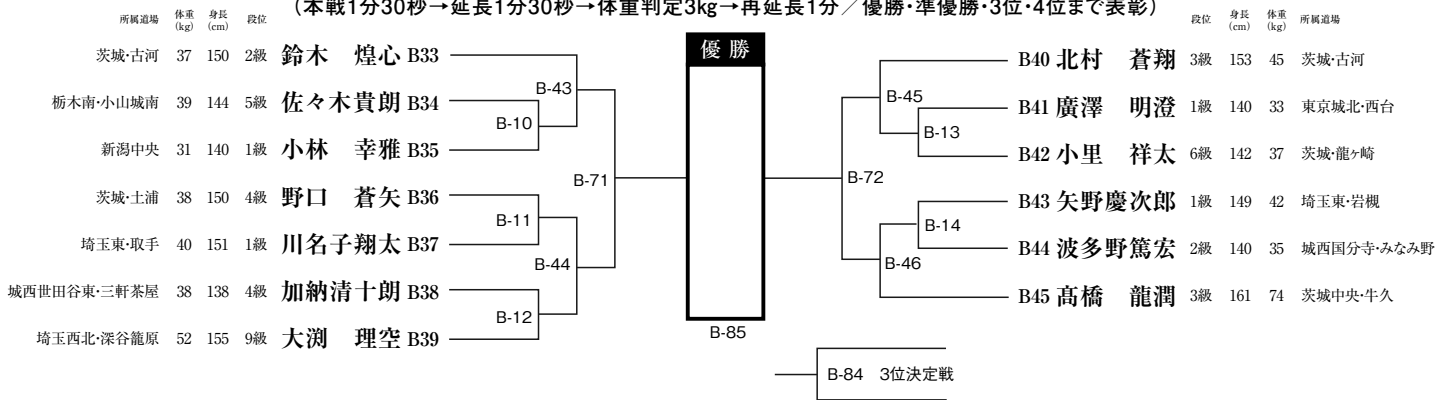


組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 小学6年生(13名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

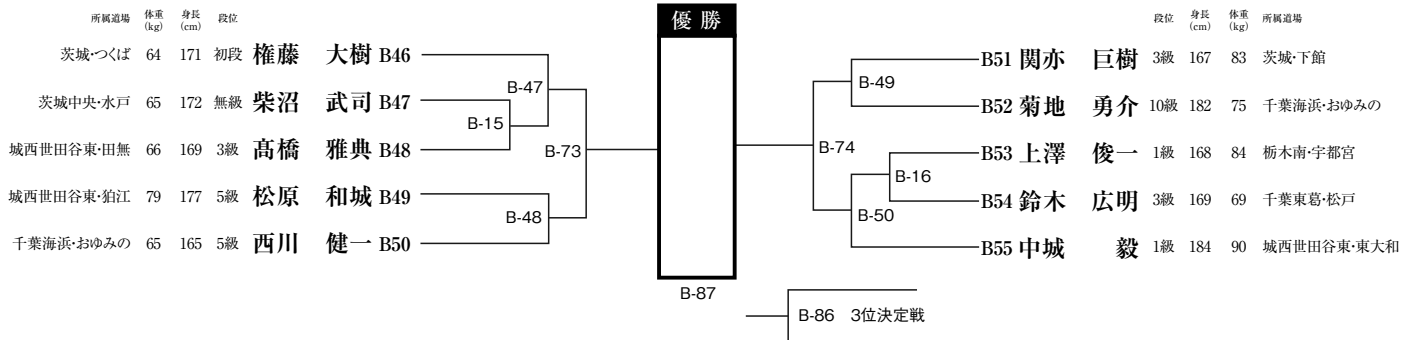


組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 壮年35歳以上44歳未満(10名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

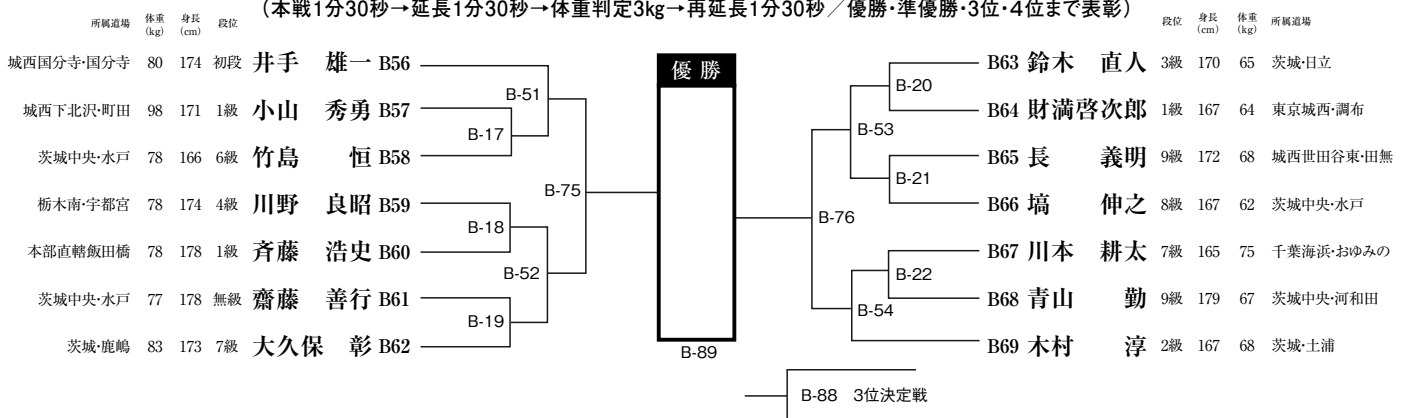


組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 壮年45歳以上(14名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

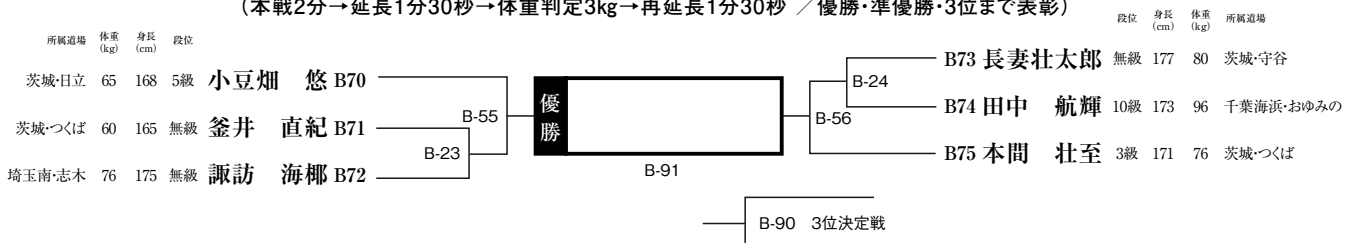


組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 一般新人戦(6名)

(本戦2分→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒／優勝・準優勝・3位まで表彰)

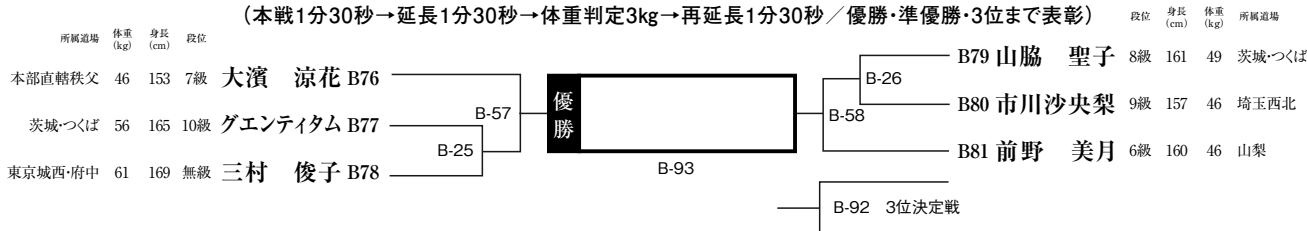


組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 一般女子初級(6名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒/優勝・準優勝・3位まで表彰)



組手競技JOSOカップ部門

Bコート

JOSO CUP 一般女子上級(3名)

(本戦2分→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒/優勝・準優勝のみ表彰)

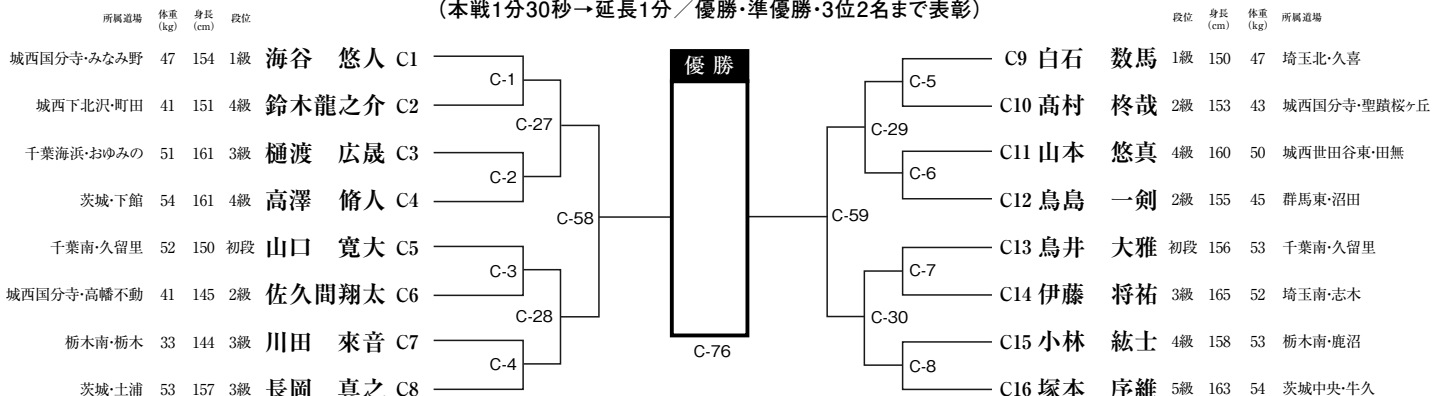
選手名	段位	身長 (cm)	体重 (kg)	所属道場	対戦相手	結果
B82 桃原梨璃伽	1級	162	58	城西下北沢・町田	桃原 高橋	勝 敗
B83 高橋 美帆	1級	167	62	茨城・土浦	高橋 仲根	勝 敗
B84 仲根 愛菜	初段	167	75	栃木南・栃木	仲根 結果	勝 敗

組手競技チャレンジ部門

Cコート

中学生男子 -55kgチャレンジ(16名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)

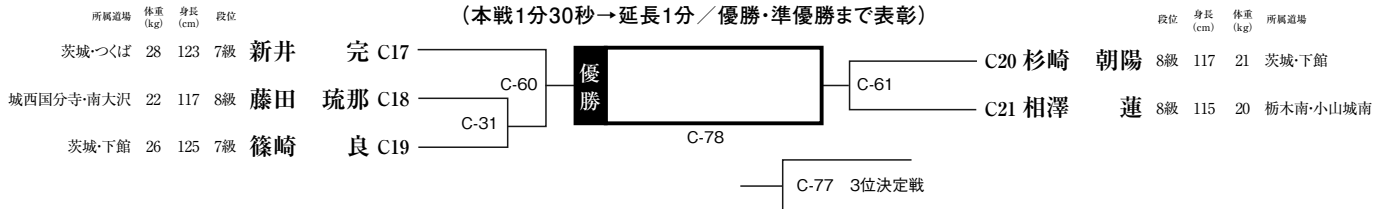


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 小学1年生(5名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝まで表彰)

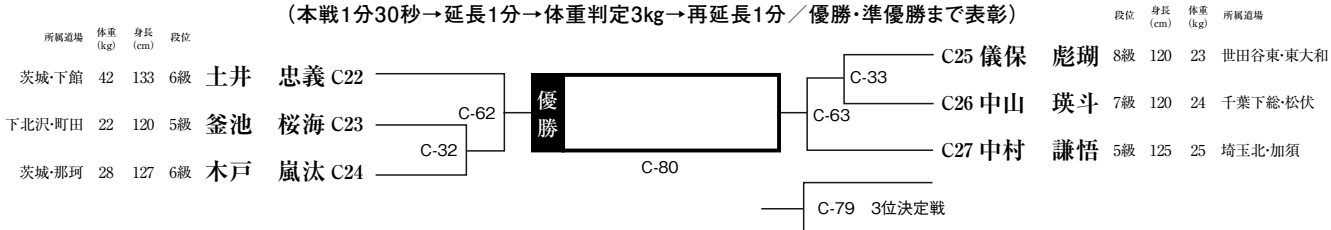


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 小学2年生(6名)

(本戦1分30秒→延長1分→体重判定3kg→再延長1分/優勝・準優勝まで表彰)

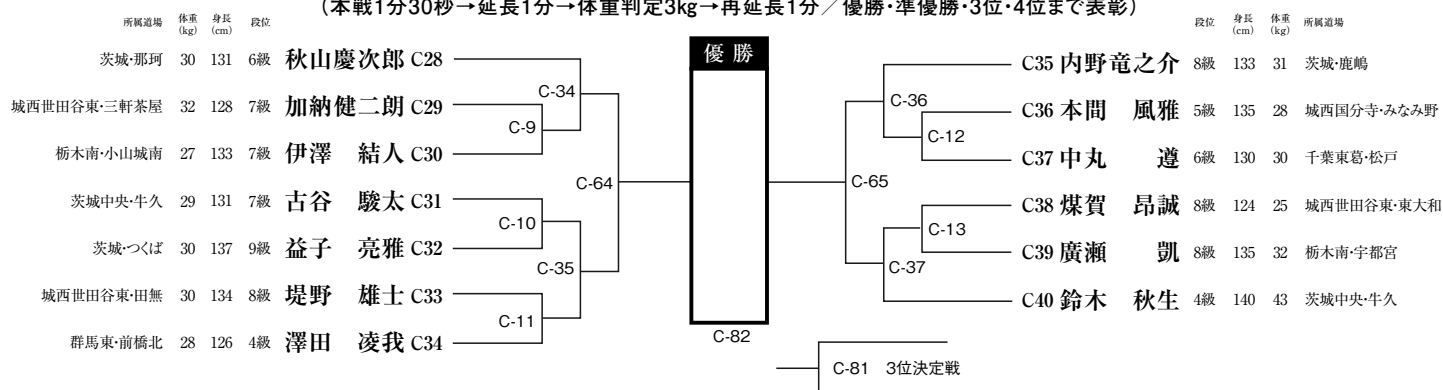


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 小学3年生(13名)

(本戦1分30秒→延長1分→体重判定3kg→再延長1分／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

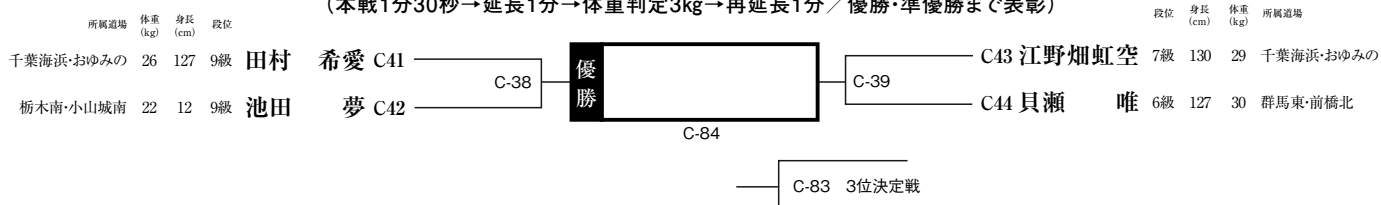


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 小学女子1・2年生(4名)

(本戦1分30秒→延長1分→体重判定3kg→再延長1分／優勝・準優勝まで表彰)

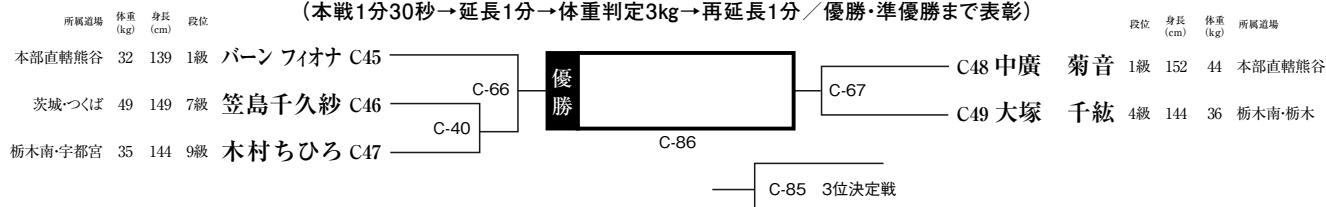


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 小学女子3・4年生(5名)

(本戦1分30秒→延長1分→体重判定3kg→再延長1分／優勝・準優勝まで表彰)

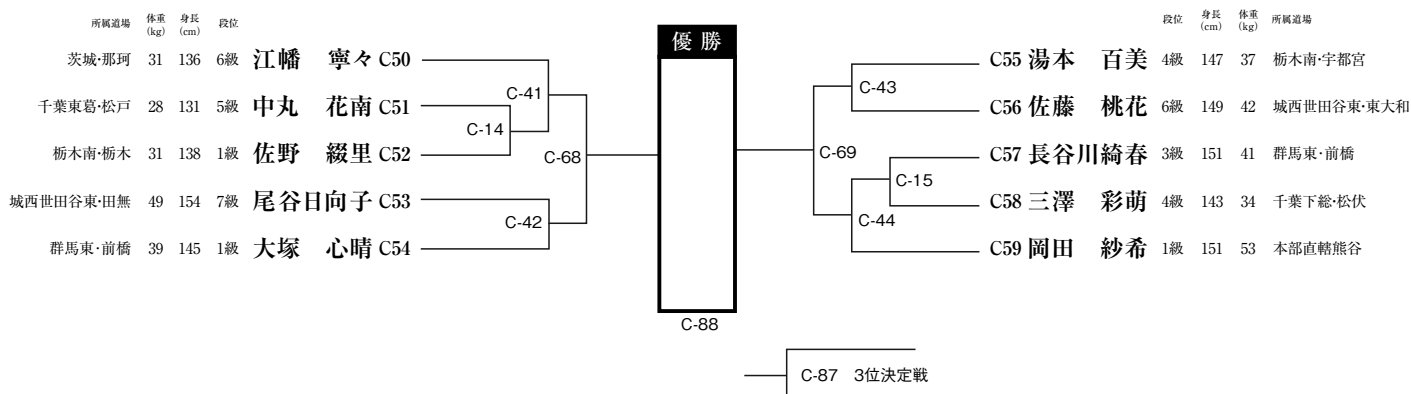


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 小学女子5・6年生(10名)

(本戦1分30秒→延長1分→体重判定3kg→再延長1分／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

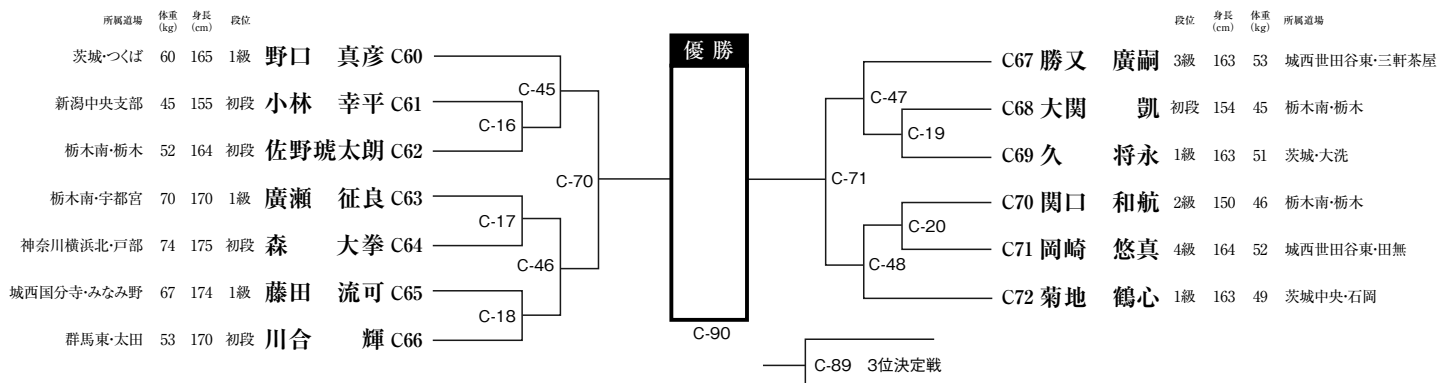


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 中学生男子(13名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

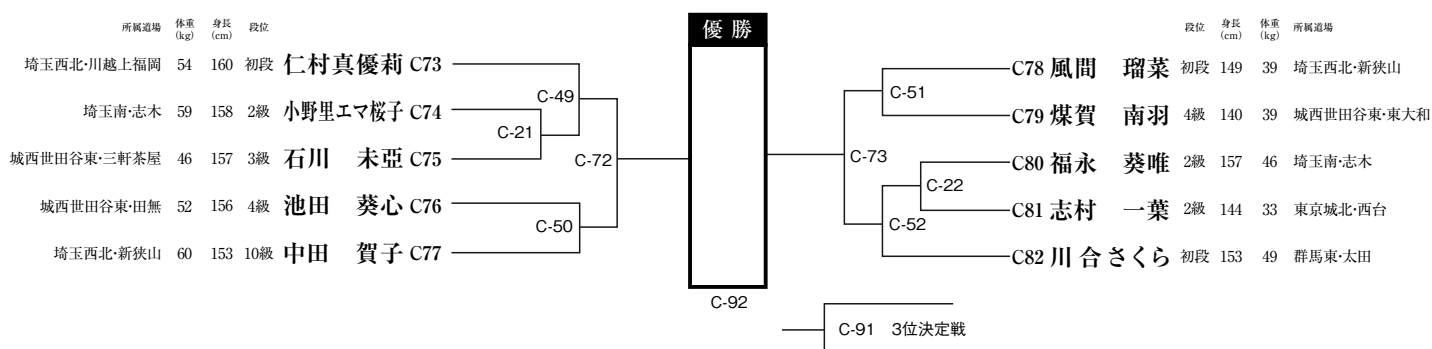


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 中学生女子(10名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

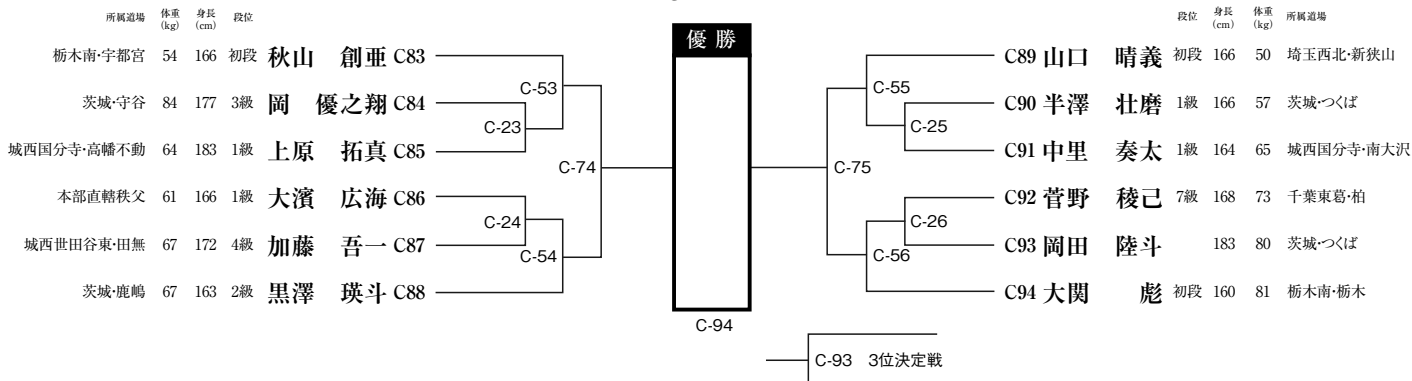


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

JOSO CUP 高校生男子(12名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒／優勝・準優勝・3位・4位まで表彰)

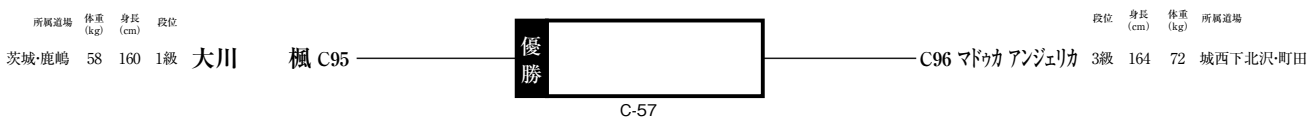


組手競技JOSOカップ部門

Cコート

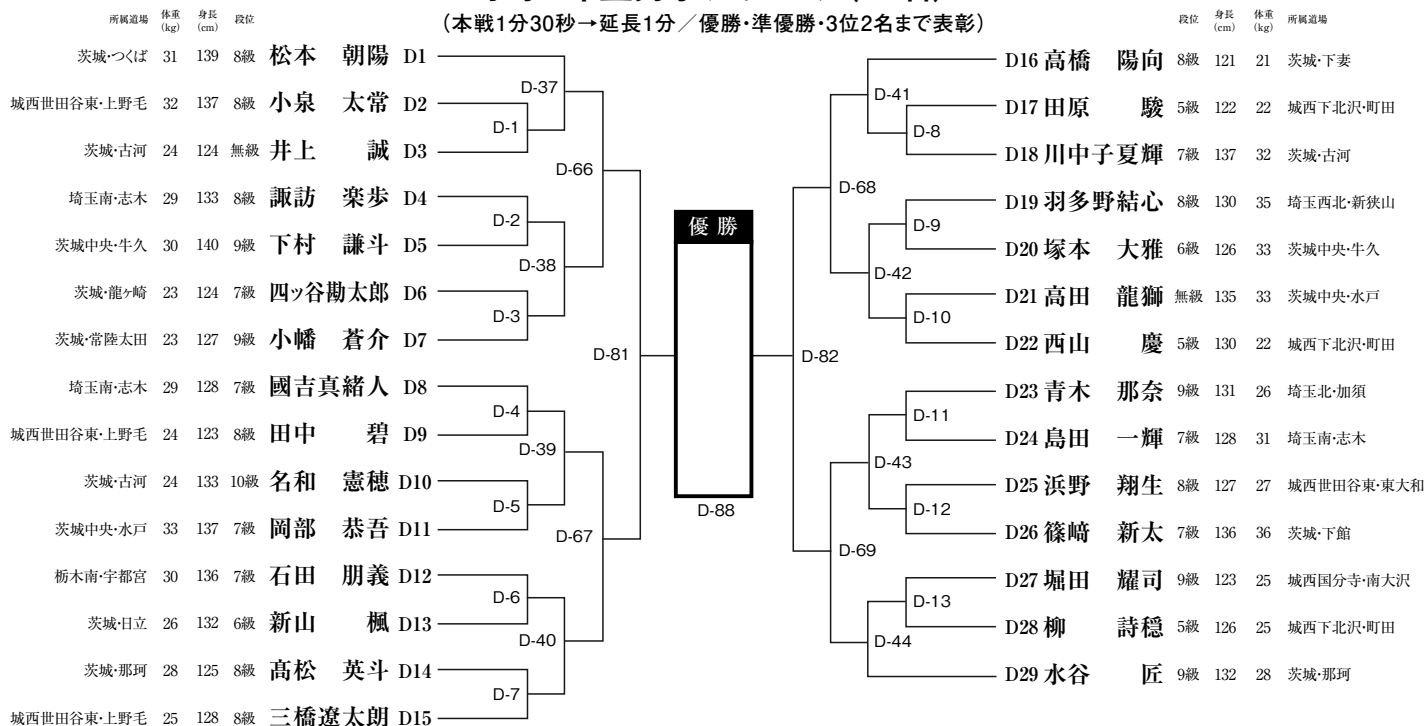
JOSO CUP 高校生女子(2名)

(本戦1分30秒→延長1分30秒→体重判定3kg→再延長1分30秒／優勝のみ表彰)



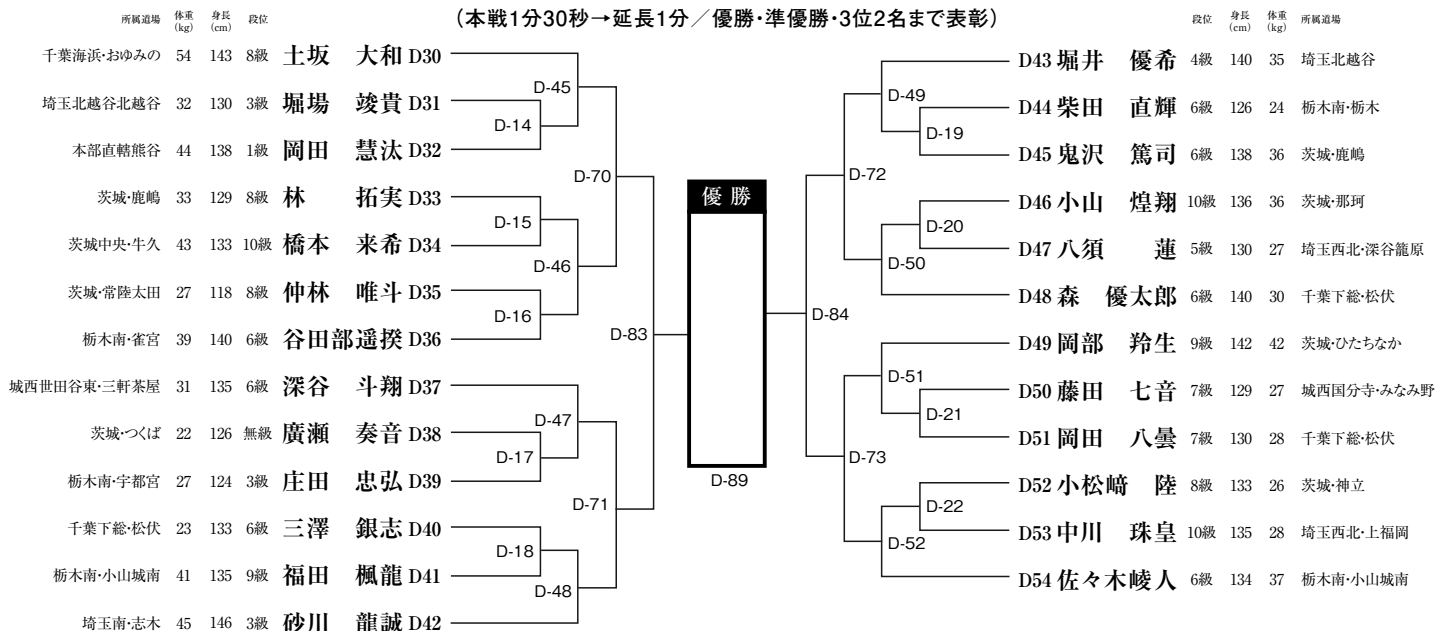
小学3年生男子チャレンジ(29名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)



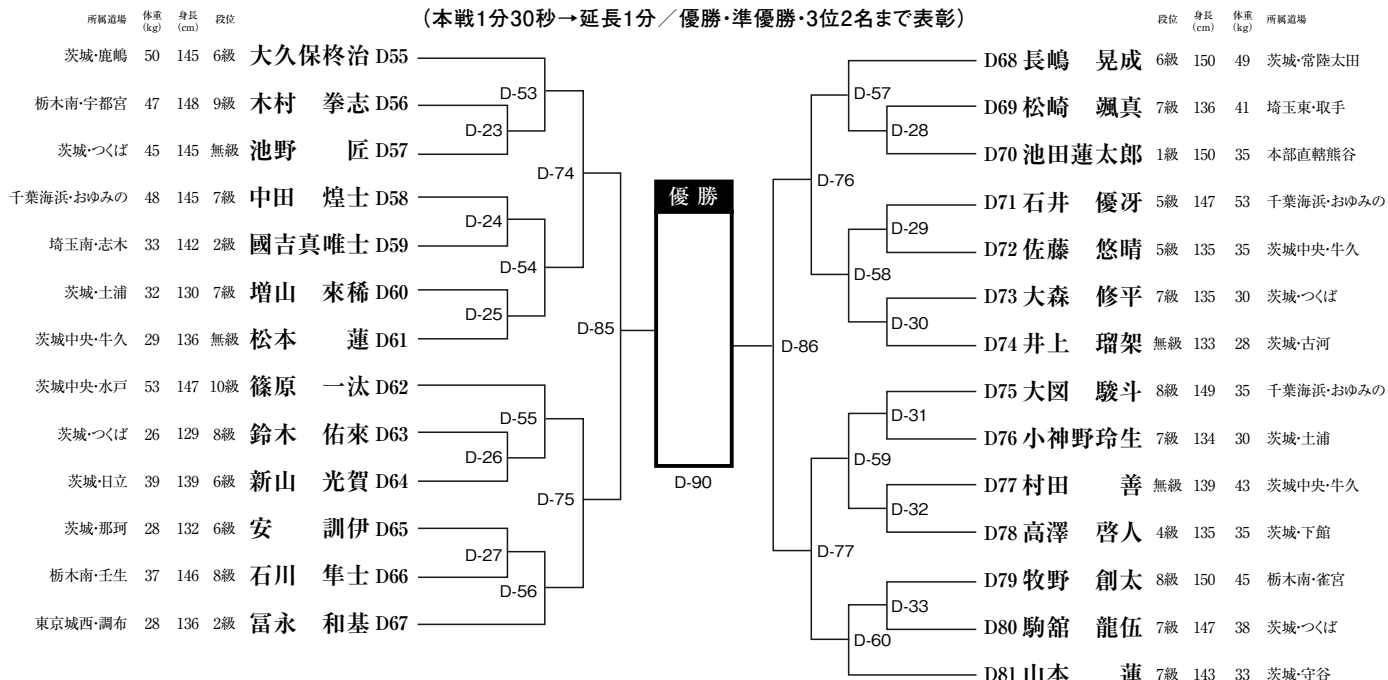
小学4年生男子チャレンジ(25名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)



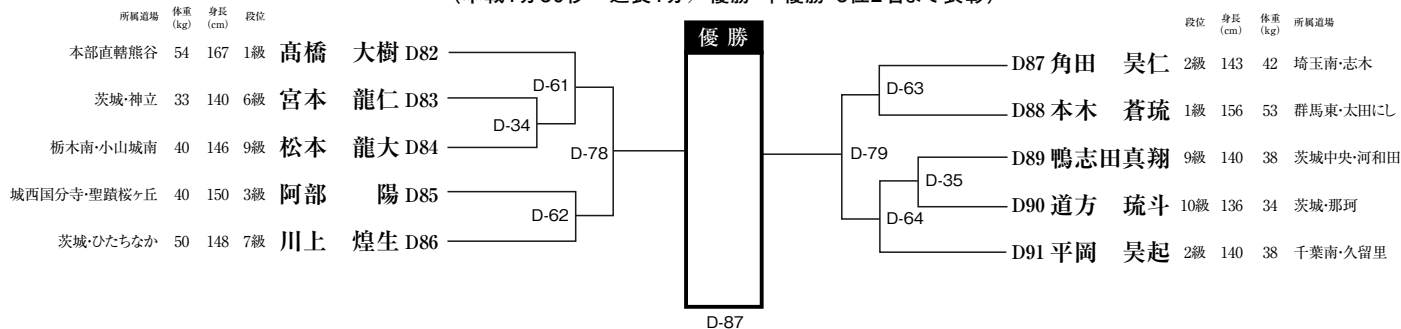
小学5年生男子チャレンジ(27名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)



小学6年生男子チャレンジ(10名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝・準優勝・3位2名まで表彰)



中学生男子+55kg以上(3名)

(本戦1分30秒→延長1分/優勝のみ表彰)

段位	身長 (cm)	体重 (kg)	所属道場	木内	川野	西野	結果
D92	175	64	茨城・鹿嶋	木内 煌大	D-36	D-65	勝 敗
D93	159	74	栃木南・宇都宮	川野 正太郎	D-36	D-80	勝 敗
D94	168	70	茨城・ひたちなか	西野 希	D-65	D-80	勝 敗

MASUTATSU OYAMA BIRTH
100 THE
ANNIVERSARY
2023



＋日本赤十字社 災害義援金チャリティー

2023 極真祭

I.K.O.セミコンタクトルール 2023全国交流大会

2023全日本青少年空手道選手権大会

2023全日本壮年空手道選手権大会

2023全日本高校生空手道選手権大会

2023全日本型競技空手道選手権大会

■主催/国際空手道連盟 極真会館 ■館長/松井章奎 ■協賛/KAATSU JAPAN(株) 株式会社 堀建設

■後援/日本赤十字社 メディアエイト ワールド空手

2023年8月26日(土) 27日(日) 京都府立体育館

KYOKUSHINSAI